

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス トレスポ長岡京		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 26日		～ 2026年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44人	(回答者数) 29人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 17日		～ 2026年 2月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 4名
○事業所向け自己評価表作成日	2026年 3月 19日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものことを十分に理解し、支援計画に基づいて専門性のある支援が行われているとの設問に多くの方にはいとお答えいただいた	大切なことはすぐに保護者様に電話して共有することを心掛けている 指導員間で、今日あった出来事や子どもの様子の情報共有を口頭だけでなくチャットツールを使い意識して連携するようにしている タイムスケジュールがきちんと立ててあり子どもの動きやスタッフの動きが分かりやすく、専門性に繋がっているのかなと思う	入社してまだ時間が経っていないため支援計画を読み込めていないので読んでいきたい 職員一人一人が保護者様と距離を縮められる関係づくりを目指す 帰りの時間がバタバタしてしまい申し送りの時間確保ができた
2	利用する際に運営規定、プログラム、利用者負担等の説明がなされていたり、個人情報の取扱いに十分に配慮されているかの設問に対し多くの方にはいとお答えいただいた。	丁寧にわかりやすく時間をかけて説明し、終わった後は必ず「ご不明な点はなかったですか」と確認をする	利用後もご不明点が出てきていないか適宜確認する
3	子どもは安心感を持って通所していますか、通所を楽しみにしていますかの設問に対し多くの方がとはいお答えいただいている	グループで楽しめる時間と個人で楽しめる時間と作っている おもちゃ、活動内容が児童が選択して自己決定を重要視している 日常的な会話を大切にしており、日々の生活の内容についてコミュニケーションを図り細かなやり取りを意識している	子ども同士の関係をよくする、仲間意識を作るような支援ができていければ

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますかの設問にはどちらともいえない、わからない、いいえの回答が多かった。	どこと一緒に活動するのが難しい 外遊びのスペースがないのでイベントを開きにくい トレスポとの接点がありません	前職の施設ではきょうだいじゃ来られるイベントをしていた マンションのお子さん呼べるイベントができるのでは
2	父母の会の活動の支援や保護者会などにより、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族の支援がされているか、また兄弟向けのイベントの開催によりきょうだい同士の交流の機会が設けられるなど兄弟への支援がされていますかの設問に対し、どちらともいえない、いいえ、わからないの回答の比率が高い	デイキャンプイベントのチラシをお渡ししたが参加は3組だった 説明の仕方がもう少し丁寧だったらよかったかも	トレスポ内でできる意見交換の場があればいい 時間、場所考慮必要 先輩保護者に聞きに来るなどのイベントやコロナ過ではZoomでやったこともある 土曜の出動日にあてればどうか
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練が行われているますかの設問に対し、どちらともいえない、わからないなどの回答の比率が高かった	送迎の時に伝えしているが残らないのでは 目で見える報告がいるのでは	トレスポ通信など日々の活動をお知らせできる媒体を作るなど